

まちと人の想いが交わる情報交差点

# 広報甲佐

【表紙】 夏夜の川辺で輝くホタル

夏の訪れを告げる光の行進

6

June 2023

No.647

【特集】

未曾有の大災害に備え今できることは

# 広報こうさ R5.6

## CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 やな場営業開始
- 04 特集・未曾有の大災害に備え今できることは
- 08 こうさの話題
- 10 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 11 スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
- 12 図書室へ行こう
- 13 公民館だより／人権
- 14 甲佐町まちづくり協議会／甲佐高校通信
- 15 甲佐町イベントカレンダー
- 16 町からのお知らせ
- 18 暮らしの情報
- 22 うたごよみ
- 23 甲佐の野菜で作ってみよう！
- 24 Kosa Style 甲佐町消防団団長・田上慎太郎さん

## —— 表紙の写真 ——



5月16日（火）竜野川のほとりを舞うホタル。夕闇にホタルが飛び交う情景は幻想的でファンになりました。ホタルに限らず皆さんのおすすめスポットを「こうさ情報たしかめーる」のアンケートまたは直接お聞かせください。

## 🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！



## 🌱 人のうごき（4月30日現在） 🌱

総人口  
10,216人 男 4,905人／女 5,311人

前月比  
-7人 男 -3／女 -4

○出生 5人 ○死亡 15人  
○転入 34人 ○転出 31人

総世帯数  
4,435世帯 前月比 +5



甲佐町やな場

風情と食事、  
やな場で過ごす

上質な時間。

# 甲佐町やな場営業開始

## ■肥後の殿様に愛された「やな場」

6月1日（木）のアユ漁解禁に併せて、甲佐町やな場でもアユ料理の提供を開始しました。

竹で編んだ簀（す）に落ちてくる鮎を捕る梁（やな）漁ですが、甲佐のやな場は、加藤清正公が魚捕りを楽しむために設置した茶屋を起源とすることが明らかとなっています。その後、肥後藩を治めた細川忠利侯が整備を進め、代々の藩主が毎年とれたての落ちアユを楽しむにご来遊される場所として、広く知られるようになりました。

情緒豊かななかやぶき屋根のあずま屋で味わうアユ料理は格別。新鮮な刺身に、食欲をそそる塩焼き、そして内臓を塩辛にした大人の味うるかなど、ぜひ一度ご賞味ください。

## ■「やな場」に新風を吹き込む

昨年の6月1日から運営を担う（二社）パレット（大滝祐輔代表）が今年度も引き続きやな場の運営を担います。

昨年度は初の冬営業をはじめ、宿泊施設や他の観光名所などと連携。町内外から多くの人を呼び込み、町の活性化に一役買いました。

## ■「やな場」の夏営業について

甲佐町やな場では、6月1日（木）から11月上旬までアユ料理を提供します。コースは4300円（税込み）から。ワンドリンク付のお得な商品券（1000枚限定）もやな場で販売中。この機会にぜひお越しください。

### ●営業日（火曜定休日）

- ・平日・土曜 午前11時～午後9時
- ・日曜・祭日 午前11時～午後8時

### ●お問い合わせ先

・ご予約や営業に関する事

甲佐町やな場

☎096-234-0125

・施設に関する事

町企画課

☎096-234-1154



▲やな場コース4800円（税込み）

# 未曾有の大災害に備え **今** できることは

「熊本地震」や「令和2年7月豪雨」などの大規模災害が相次ぐ近年。いつ、その牙が私たちに向けられるか、誰にもわかりません。

本町には一級河川の緑川やそこに流れ込む数々の支流が存在します。川と共にある暮らしは、自然災害を受け入れる覚悟が必要です。いざという時にいのちを守るための備えについて地域や家庭で改めて考えてみましょう。



平成28年6月豪雨で犬井手川から道路にあふれた濁流（緑町区）



町くらし安全推進室  
佐藤 大治 係長

### 雨の季節を前に

まもなく梅雨や台風といった雨の季節を迎えます。球磨川流域を中心に大きな被害が発生した「令和2年7月豪雨」のような人命が脅かされる災害の発生も高まります。

本町でも、平成28年6月20日深夜から翌朝にかけて降り続いた雨では、1時間当たりの総雨量が150ミリを超える記録的な大雨を経験しています。町内各地に河川の氾濫による家屋の浸水や土砂災害など多くの被害をもたらしました。

災害は、いつどこで、どのような形で発生するのか予測がつきません。日ごろから地域防災に対する意識を高め、しっかりと準備をしておくことが大切な命を守ることにつながります。

### 避難する勇気を持つ

人間には、自身にとって都合の悪い

情報を無視したり、非常時でも根拠なく大丈夫だと判断し平常時と同じ行動を選択しようとしたりする「正常性バイアス」という心理が働くといわれています。毎年のように観測記録を更新するような大雨が降る気候変動の時代、これまでの経験はかえって危険を招く場合もあります。土砂崩れや河川の氾濫が起こってしまったら人の力はありません。無力です。「大丈夫」は絶対にありません。だからこそ、避難が最大の防災であり、自ら行動することが求められます。早めの避難は、決して臆病なことではありません。あなたの大切な人たちを悲しませないためにも行動する勇気を持ちましょう。

### 自分を守ることで他人を守る

過去の大災害では、逃げ遅れた住民を救助に向かった消防団員が命を落としてしまうといった事例も報告されています。救助を求めることは、助けに向かう人命を危険にさらすこと。あなたが早めに避難し自分の命を守ることで、他人も守られるということを心に留めておきましょう。

### ◆お問い合わせ先

町くらし安全推進室

☎096-234-1167

## 災害に備えて

### ■水防演習

5月14日(日) 宇土市馬之瀬町区内で令和5年度緑川水防演習が開催されました。

同演習は緑川流域の6市町村などが参加する緑川水防演習協議会(元松茂樹会長)が出水時に備え、水防体制の整備強化および水防に対する地域住民の協力と理解を求めることを目的に実施。町消防団(田上慎太郎団長)の幹部18人は、緑川を背に木の杭や鉄線を使い堤防の亀裂や崩壊の拡大を防ぐ「繋ぎ縫い工法」を実施しました。



### ■防災教室

4月14日(金) 白旗小学校で地震および洪水を想定した防災訓練が実施されました。

同訓練は白旗小学校(原田加代子校長)が児童たちの迅速かつ安全に避難できる行動力の養成を目的に実施。児童たちは先生の指示に従い、迅速に避難を行いました。

また、避難訓練後に防災士の溜瀝清裕さん(津志田区)が白旗小学校における災害のリスクとその対処法について話しました。



# 防災士になろう

防災士とは、日本防災士機構が認証する民間資格です。

自助・共助・協働を原則とし、防災についての十分な意識や知識・技能を持っています。

取得には県主催の「火の国ぼっさい塾」などの受講、認定試験の受験が必要です。町でも令和4年度に「こうさ防災塾」を開催し、多くの人が防災士の資格を取得しました。

## 助けられる側から助ける側へ

大きな災害を経験した本町でもまだまだすべての地域で「自助」、「共助」の考え方が浸透しているとは言い難いです。「何かあったら国や行政が助けてくれるだろう」と考えている人も少なくありません。しかし、公助によって救助された件数よりも、自助・共助によって助かった件数の方が圧倒的に多いことがわかっています。防災士や地域に住む人が長く効果的な活動を続けることが大きな防災力となります。自分で勉強したことを家族や友人に伝え、地域で共有する。「自助」から「共助」へつなげることが大切です。これからも、防災をより身近に感じる機会を増やしたいですね。



西寒野区自主防災会事務局長  
田浦 末廣 さん



▲「こうさ防災塾」を受講する皆さん

## 災害に備えるチェックリスト

「非常持出品」は、避難するときにまず持ち出すべきものたちです。リュックに入れて、寝室や玄関などの持ち出しやすい場所に置いておきましょう。大きさや重さを運ぶ人に合わせることも重要です。

家庭によって必要なものは変わります。あなたに必要な備えを確認しましょう。非常持出品については「甲佐町総合防災マップ」に詳しく記されていますのでご確認ください。

すぐに持ち出すもの（「非常持出品の一例」）				感染症への備え
 □ 携帯ラジオ	 □ 懐中電灯	 □ 歩きやすい運動靴	 □ 予備電池 / 携帯充電器	 □ マスク
 □ 飲料水	 □ 非常食 <small>乾パン、缶詰め、レトルト食品、チョコレートなど</small>	 □ ライター・マッチ	 □ 救急セット <small>ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など</small>	 □ 手指消毒液
 □ 貴重品 <small>通帳、印鑑、現金、診察券、マイナンバーカードなど</small>	 □ ウエットティッシュ/タオル	 □ 毛布 / 寝袋	 □ 持病の薬・お薬手帳	 □ せっけん
 □ 衣類・下着	 □ 歯ブラシなど	 □ 防災マップ	 □ スリッパ	 □ 体温計

# 「もしも」の備えで

## 「いつも」を守る

### 01 防災マップで身の回りの危険個所を把握

町では、浸水想定区域や土砂災害の危険個所を示した「甲佐町総合防災マップ」を作成しています。

### 02 災害に備えてマイタイムラインを作りましょう

マイタイムラインは大雨や台風などの自然災害から私たち自身を守るための防災行動計画です。

防災マップを見ることで、自分が住んでいる地域にどんな災害リスクがあるのかを理解しておきましょう。また、自分の家や家族の状況などを踏まえて、どんな避難がベストなのか検討してください。住宅の耐震性や食料の備蓄など、自宅の安全が確認できる場合は「在宅避難」も選択肢の1つです。

あなたと家族の避難行動をあらかじめまとめておくことで、いざという時あわてずに避難できます。次の項目を確認し、災害時に迅速な対応ができるようにしましょう。

- ①自宅周辺の災害リスクを防災マップで確認
- ②災害種別に応じて利用できる避難先の確認
- ③家族の連絡先や行動を一覧表にまとめる
- ④避難行動に必要な準備を確認

※「くまもとマイタイムライン」を皆さんの防災対策に、ぜひご活用ください。



# 甲佐町の防災情報がケータイに届く！ 「こうさ情報たしかめーる」登録受付中！

町では、防災行政無線の戸別受信機に加え、新たな情報伝達手段としてメールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の運用を行っています。

お持ちのスマートフォンなどに町から災害情報などをお届けするもので、防災行政無線が聞こえない外出先でも避難所の開設情報などが受け取れます。いざという時に備えて登録しておきましょう。



### ■登録はかんたんです！

※スマートフォン

- ① 「あんしんメール」アプリ（無料）をインストール
- ② アプリを起動して「新規登録」→画面下部の「お知らせ」→「各市町村の防災防犯メールご紹介」→「熊本県甲佐町（ご登録はこちら）」をタップ
- ③ 登録用空メールアドレス（kosamail@gw.ansin-anzen.jp）が入力されるので「グループに登録」を選択
- ④ 必要事項にチェックして「登録」すれば完了！

※ スマートフォン以外の方は

- ① 登録用空メールアドレス（kosamail@gw.ansin-anzen.jp）に空メールを送信後、届いたメールに記載された URL を選択し「本登録画面へ」を選択
- ② 必要事項を入力して「登録」すれば完了です！

Android 版



iPhone 版



<推奨 OS >

- ① Android5 以降（2014 年に公開）
  - ② iOS9 以降（2015 年に公開）
- ※上記以前のバージョンは非対応

◀ アプリの取得はこちらから！





▲新入団員を代表し宣誓する向山裕太団員（西寒野区）

## 甲佐町消防団が新体制に 令和5年度甲佐町消防団辞令交付式

4月16日（日）甲佐中で令和5年度甲佐町消防団の辞令交付式が行われ、新体制での活動がスタートしました。式では奥名克美町長が田上慎太郎さん（横田区）を新団長に任命。本年度は新入団員25人を加え、5分団28部の総勢370人が地域防災力の要として、消防・防災活動に従事します。式終了後、消防署員の指導のもと、ホース延長の訓練なども実施されました。



▲新甲佐町史に記載されている阿蘇（恵良）惟澄について講演する柳田さん

## 次代に受け継ぐ郷土の歴史 第23回新甲佐町史歴史研修会を開催

3月25日（土）町生涯学習センター・ホールで第23回新甲佐町史歴史研修会が開催されました。今回は、「阿蘇（恵良）惟澄と十四世紀内乱」と題して、熊本中世史会代表の柳田快明さんが講演。36人が受講し、十四世紀内乱中期に肥後南朝勢力の中心となった人物である阿蘇（恵良）惟澄の足跡や晩年の様子について学びました。



▲「ろくじ館」の取り組みを学ぶ台湾の来訪者たち

## 町の農業施策を海外に発信 台湾から「ろくじ館」などを視察

5月17日（水）台湾で農村発展に貢献した地域のリーダーとして表彰された農業従事者など30人余りが甲佐町農業研修センター「ろくじ館」や「やな場」を訪れ、農業を通じた地方創生や6次産業化の取り組みなどを視察しました。地元の新鮮な食材を安く販売している「ろくじ館」では、手数料や価格設定、仕入先とのやり取りについて質問が飛び交いました。



▲緑町区の皆さんに振り込め詐欺について注意を呼び掛ける永井室長

## 振り込め詐欺に注意 町公民館主催講座を緑町区で開催

5月7日（日）緑町公民館で出前講座が開催されました。町くらし安全推進室の永井恒一室長を講師に迎え、地域住民25人が振り込め詐欺対策について話を聞きました。永井室長は「役所の職員を語る『還付金詐欺』が増えています。電話でお金のお話が出たら、家族や身近な人、警察に相談してください」と注意喚起しました。



▲稚アユを放流した後、笑顔を見せる甲佐小3年の児童たち

## 緑川で大きく育ってね 甲佐小3年生が稚アユ1万8千匹を放流

4月27日（木）中甲橋グリーンパークで、甲佐小学校（谷川裕明校長）の3年生39人が稚アユの放流を体験しました。サントリー九州熊本工場（嘉島町）が環境保全活動の一環として、子どもたちに水環境の大切さを伝えるために2005年から実施。児童たちは緑川漁業協同組合の協力のもと、体長6センチ程の稚アユ約1万8千匹を放流しました。

## 特別な時間を仲間と共に 第51回甲佐中学校体育大会

5月20日（土）甲佐中学校で第51回体育大会が開催され、「疾風怒濤～新たな歴史への第一歩～」の大会テーマのもと、全校生徒290人が全力で競技に臨みました。

開会式では、西本仁史校長が「生徒の皆さんは自分たちの手で限られた時間を工夫し、集中し、全力で取り組んできました。3年生を中心としたその姿は、大変すばらしいものでした。君たちの本気の姿を皆さんに見せて感動を与えて欲しいと思います」とあいさつ。

各団長の堂々とした選手宣誓から始まり応援合戦や団体競技、全員リレーなどの競技で熱戦が繰り広げられました。

女子生徒全員で作り上げた「よさこいソーラン」は、法被に身を包んだ3年生を中心に華やかな舞を披露。男子生徒全員で取り組んだ「民舞ソーラン節」では、力強い演舞で観客を魅了し、大きな拍手が送られました。



▲参加者を前にあいさつをする奥名克美町長

## 本町出身者が集い故郷を思う 第27回東京甲佐会総会・懇親会

4月22日（土）東京都の國學院大学キャンパスで第27回東京甲佐会総会および懇親会が開催されました。同会（岩本憲章会長）は主に首都圏在住の本町出身者などで構成され、会員相互の親睦と故郷である本町との交流や情報交換などを目的に平成6年に設立。総会では、本町にゆかりのある約50人が出席し、故郷への思いを温め交流を図りました。

▼力強く元気に選手宣誓を行う団長たち



▲女子生徒全員で作り上げた「よさこいソーラン」



▲全員リレーで接戦を繰り広げる生徒たち



## 健康だより

## 生活習慣病があると骨が弱くなる？

生活習慣病から骨粗しょう症を起こすと連想する人は少ないと思いますが、実は両者には深い関わりがあります。生活習慣病があると骨密度が減少するだけでなく骨質が悪くなるので、病気がない人に比べて骨折リスクが高くなることが分かっています。どちらも自覚症状が表れにくいので、重症化してはじめて病気の存在に気づくことが少なくありません。

## ●骨粗しょう症と関連が深い生活習慣病とは

骨粗しょう症による骨折のリスクが高いことがわかっている生活習慣病は、2型糖尿病、慢性腎臓病、慢性閉塞性肺疾患です。これらの生活習慣病は、骨質を悪くさせる重要な病態として関与しています。本町の骨折患者の多くに糖尿病や腎臓病の既往歴がありました。

## ●糖尿病が骨を弱くする理由とは

食事から摂った炭水化物は分解されてブドウ糖となり、



肝臓へ蓄えられ必要な分だけ血液中に送られ、エネルギー源として使われます。このブドウ糖の量を一定範囲内に調節しているのがイ

ンスリンです。インスリンの働きが悪くなり、ブドウ糖が血液中に過剰に増え血糖値が上がった状態が続くのが糖尿病です。

また、インスリンは骨をつくる骨芽細胞を増やす作用もあるため、糖尿病でインスリンの作用が低下すると、骨の新陳代謝で「つくる」よりも「壊す」働きの方が強くなり骨密度が低下します。

ほかにもインスリンには腎臓でビタミンDを活性型ビタミンDにする働きがあり、活性型ビタミンDは腸管におけるカルシウムの吸収に欠かせません。糖尿病でインスリンの作用の低下や分泌量の不足があると、食事でカルシウムを摂っても吸収されにくく骨密度が減少します。

## ●糖尿病による骨折のリスクを減らすためには

健康診査を受けて血糖値の状況を確認し、生活習慣を見直しましょう。症状がないからと放置すると障害を起こし骨折のリスクも高めます。早期発見、早期治療とともに、骨の健康対策も心がけることが大切です。

## ●お問い合わせ先

町健康推進課  
(町総合保健福祉センター内)  
☎096-235-8711

## Fitness

## 甲佐町フィットネスセンター

## ご自身の身体の状態を再確認しませんか

甲佐町フィットネスセンターでは、6月3日(土)から6月30日(金)まで、測定会を実施します。ぜひこの機会に、ご自身の身体の状態を測定してみませんか？

四肢の筋肉量がわかります。

この結果をもとに、スタッフは運動のアドバイスをします。(測定料金:550円)

## ●65歳以上の体力測定会

65歳以上の人を対象に、体力測定(握力・片足立ち・歩行テストなど)とインボディ測定・アンケート調査を行います。測定結果をもとに、身体的フレイル予防の体操や認知機能向上の体操をご紹介します。

ご希望の方は、甲佐町フィットネスセンター(町総合保健福祉センター内)へ電話でご予約ください。



▲甲佐町フィットネスセンターで実施する測定会にぜひお越しください

## 今月の講師



荒木 裕子さん  
(健康運動実践指導者)

## ●インボディ測定会

インボディとは、約30秒で体組成を測定する機会です。測定で筋肉量、体脂肪、

## ●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター  
(町総合保健福祉センター内)  
☎096-235-8712

## スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

## 赤ちゃんの笑顔 募集中！

未就学児のお子さんの  
笑顔を広報紙に掲載しま  
せんか？ 応募期限は

毎月7日まで。

ご応募お待ち

しています▶



■お問い合わせ先

町企画課

☎096-234-1115



橋本 <sup>たまき</sup>環 ちゃん (1歳2カ月)

父・俊宏 さん

母・風花 さん (浅井区)

1さい、おめでとう♡

## 6月・7月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

6月15日 (木) 午前9時

7月20日 (木) 午前9時

### + 7か月児健診

6月15日 (木) 午前10時

7月20日 (木) 午前10時

### + ピカピカ1歳教室

6月2日 (金) 午前9時20分

### + 1歳6か月児健診

7月11日 (火) 午後1時

### + すすく2歳児子育て相談

6月16日 (金) 午前9時20分

### + 3歳児健診

7月11日 (火) 午後1時20分

## ● 6月の子育て支援カレンダー

● 甲佐町子育て支援センター (電野保育園内) ☎096-234-0305

2日(金)	身体測定(身長・体重)
5日(月)	お絵かき
7日(水)	ブロック遊び
9日(金)	親子で読書
12日(月)	園庭遊び
14日(水)	ままごと遊び
16日(金)	プレゼント作り
19日(月)	お散歩
21日(水)	おやつ作り(要予約)
23日(金)	風船遊び
26日(月)	壁面作り
28日(水)	砂場遊び
30日(金)	七夕飾り作り

育児相談(電話・面接) 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

## ● 休日当番医

月 日	当番医	電話番号
6月4日	荒瀬病院	096-234-1161
6月11日	谷田病院	096-234-1248
6月18日	甲佐眼科クリニック	096-235-5600
6月25日	荒瀬病院	096-234-1161

●日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどをご確認ください



▲防災の本を集めたコーナーにぜひお越しください

■自分と家族を守る備えを  
防災の本のコーナーを設置中!

日本は世界的にみても災害が多い国です。地震、台風、集中豪雨、土砂崩れなど、大きな災害が度々起きています。そこで今月は、もしもの時に役に立つ防災の知識や知恵を得て、備えるための手助けとなる本の

町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週火曜  
年末年始
- 貸出冊数 1人5冊まで
- 貸出期間 15日間



コーナーを作り、紹介しています。

災害時は、家族構成や居住地の状況で必要なものや避難の方法などが異なります。特に高齢者や乳幼児の防災対策は重要です。「命」を守るためにぜひお役立てください。

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

●日時

6月8日(木) 午前10時30分～

●会場

おはなしのへや(甲佐町生涯学習センター図書室内)

## 新着図書紹介

### 一般図書



**家族でそなえる防災・被災ハンドブック**  
天野 勢津子 作・絵/イースト・プレス  
「その日」に備える! 災害から「命」と「生活」を守るためのハンドブック。もしもの時に役立つ防災の知識や知恵を、イラストやマンガを用いてわかりやすく解説する。防災シミュレーションゲーム「クロスロード」も紹介。



**旅するキッチン**  
口尾 麻美 著/家の光協会  
モロッコのタジン、スペインのカスエラ、台湾の電鍋…。料理のそばには道具があった。道具のそばには暮らしの知恵と文化があった。旅する料理家が14の国と地域をめぐる食エッセイ。家で作れる各国の料理のレシピも掲載。



**どうすれば争いを止められるのか**  
上杉 勇司 著/WAVE 出版  
なぜリーダーは戦争をやめられないのか。テロをなくすための暴力は「正しい」のか。国際問題だけでなく、人間関係を円滑にするヒントも…。戦争、暴力、正義、国際平和の真実を紛争解決学の視点からわかりやすく解説。

### 児童書



**聴導犬ふく 家族ができた!**  
鈴木 びんこ 著/新日本出版社  
聴導犬の認定試験に合格したふく。パートナーになったみかささん家族は全員耳が聞こえません。ふくは、目覚まし時計のアラームや電子レンジのお知らせ音がなると家族に教えます。聴導犬の仕事と日常を楽しく伝える絵本。



**みんなが知りたい! 不思議な「毒」のすべて**  
「毒のすべて」編集室 著/メイツ出版  
なぜ毒はあぶないの? 毒はどうやってできるの? 毒から自分をまもるには? 毒は薬にもなる? 生物が持つ毒と化合物の毒を取り上げ、その特徴や人体への影響などを、写真とともにわかりやすく解説。調べ学習にも役立つ1冊。



**オリヒメ 人と人をつなぐ分身ロボット**  
吉藤 オリイ 著 加藤 悦子 文/子どもの未来社  
行きたいところに行けない人のもうひとつの体、つまり「分身」になってくれるロボットができるまでの軌跡を、開発者の生い立ちを追いながら、写真と文で紹介。そこに行けない人も働ける分身ロボットカフェ誕生秘話も掲載。

# 公民館 だより

■お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447 (内線321)

## 町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～6月～

●水彩画作品展示  
水彩画クラブ「こうさ水彩」の  
会員作品を展示します。

▶期間 6月7日(水)～21日(水)

▶主催 「こうさ水彩」の会



「こうさ水彩」の会が  
描いた過去の作品展

### 町公民館自主講座

## 公民館自主講座学習発表会が4年ぶりに開催



▲自主講座学習発表会で行われたレクリエーションダンス

4月22日(土) 甲佐町生涯学習センター・ホールおよびギャラリーモールで甲佐町公民館自主講座学習発表会が4年ぶりに開催され、受講生が自主講座で取り組んだ学習の成果が発表されました。

ステージ発表では、大正琴やフラダンス、キッズダンスなどの11講座から約100人が出場。華やかな衣装で日頃の練習の成果を発表しました。ギャラリーモールでは、パッチワークや水彩画、書道などの5講座の作品を展示。各講座の自慢の作品が展示されました。

来場者は「元気な子どもたちの踊りを見て、甲佐町の将来に期待が持てそうです」と笑顔を見せました。

自主講座の受講生は随時募集しています。講座見学などもできますので、まずはお気軽に町教育委員会公民館事務局(町社会教育課内)にお尋ねください。

## 犯罪被害者などの人権

### 人権 心豊かに暮らすために

#### ■当事者の立場に立った支援が大切

誰もが事件や事故に巻き込まれ、被害者やその家族の立場になる可能性があります。

被害者やその家族は、直接的な被害だけでなく、精神的な被害や治療費の支出などの経済的な被害を受けるほか、近隣住民など周囲の人々の言動や報道機関による取材および報道などで、二次被害を受ける場合もあります。だからこそ、被害者の現状を理解し、被害者の心に寄り添い、被害者の視点で支えていくことが大切です。

#### ■どんな課題がありますか？

犯罪被害者やその家族は、ある日突然不法な行為により、身体を傷つけられ、生命を奪われるなどの身体的被害のほか、収入が途絶え、生活ができないといった経済的被害、さらには、メディアの過剰取材や周囲の人々の心ないうわさや中傷、偏見により、精神的苦痛を受けることがあります。また、家事や子育て、就労などのさまざまな日常生活への影響においても苦しんだり、周囲との接触を



▲漫画：桜田幸子さん

ためらい、社会から孤立してしまう事例も見受けられます。犯罪被害者やその家族の人権を守るためには、精神的被害に対応するためのカウンセリングなどのこころのケアを行うことや、犯罪被害者やその家族のための人権相談を充実させることが必要です。

※熊本県人権研修テキスト令和2年度人権全般編より作成

●お問い合わせ先

町社会教育課

☎096・234・2447

(内線327)

甲佐町まちづくり協議会



▲「アペルバス」の光る挿絵を見て、笑顔を見せる若草保育園の園児たち

## 光る絵本が楽しめる移動式個展会場 「アペルバス」がやってきた！

■「アペルバス」が町内を巡回

5月12日（金）絵本「えんとつ町のプペル」（西野亮廣著）の世界観が楽しめる移動式個展会場「アペルバス」が本町の各保育園（若草・乙女・竜野）や谷田病院を巡回しました。

今回のイベントは、蔦屋書店を運営する（株）ニューコ・ワンが主催。マルシェイベントなどで関わりがあった（一社）パレットや谷田病院が協力し、本町での開催が実現しました。

「アペルバス」は人気の個展なが

### 子どもたちに笑顔を届ける

初めての「アペルバス」のイベントの開催でしたが、たくさんの方々にご参加いただき、ありがとうございました。今後も、子どもたちや町民の皆さんが笑顔になるイベントを提供していきたいと思ひます。



藤井 将志 さん  
谷田病院・（一社）パレット

ら、開催会場まで足を運べない子どもたちにも見てほしいと、有志の人から出資を募るクラウドファンディング（CF）で誕生しました。イベントでは、保育園の園児やうわさを聞き付けた町民たちが訪れ、バスの前で写真を撮ったり、バスの中で光る挿絵を見たりして楽しみました。谷田病院の駐車場では、「アペルバス」が登場する時間にあわせて古田パン（甲佐町）や中津唐揚げとり嘉（美里町）などが出店。会場は親子連れなどで大いに盛り上がりました。

## 魅力発信！甲佐高校通信 vol. 03

県立甲佐高校（甲佐町横田 327） ☎ 096-234-0041

## 宿泊研修で仲間との 親睦を深める

4月19日（水）～20日（木）国立阿蘇青少年交流の家で新入生宿泊研修が行われ、今年度入学した生徒が参加しました。

新入生宿泊研修は新入生が高校について理解を深め、高校生活に対する心構えを身に付けてもらうとともに団体生活によって、協調性・社会性を身につけ、クラスの親睦を深める目的で甲佐高校が開催。今回は、田中康一郎校長をはじめ、各担当による講話を通して集団生活における礼儀と規律、甲佐高校生としての心構えを学びました。

また、グループエンカウンター（互いを知り合う活動）や阿蘇神社周辺にある「水基めぐり」、バスケットボールなどのスポーツ交流で新入生が親睦を深めました。

参加した生徒は「この研修で団体の大切や学校生活のルールについて学ぶことができました。また、クラスを超えた学年の絆も深まりました。この研修で学んだこと、築いた団結力をこれからの学校生活で生かしていきたいと思ひます」とこれからの学校生活に期待を膨らませていました。



▲「水基めぐり」（上）や阿蘇神社（下）で親睦を深める甲佐高校の新入生たち

甲佐高校ホームページでも  
高校ライフを発信中です▶



# R5.6 甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト  
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
5/28 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	5/29 口座振替日 (町税務課)	5/30	5/31 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課) 納期限 夜間窓口 軽自動車税(種別割) 障害者減免申請期限 (町税務課)	1 やな場営業開始 (町企画課) 消費生活相談 (老人いこいの家) 行政区配達 (町総務課)	2	3 通常収集しない ごみの収集 (町環境衛生課)
4	5 法律・人権・行政相談 (町民センター)	6	7	8 消費生活相談 (老人いこいの家)	9	10
11 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	12	13	14 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	15 消費生活相談 (老人いこいの家) 行政区配達 (町総務課)	16	17
18	19 心配ごと相談 (町民センター)	20	21 認知症についての 相談会 (町福祉課)	22 消費生活相談 (老人いこいの家)	23	24
25 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	26	27	28 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課) 口座振替日 (町税務課)	29 消費生活相談 (老人いこいの家)	30 納期限 夜間窓口 (町税務課)	7/1 特定健診・若者健診 ・がん検診(～7/7) (町総合保健福祉センター)

※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。

受け忘れていませんか？特定健診・若者健診・後期高齢者健診

## 年に1回の健診で、自分の体の状態を確認しましょう！

### ●7月から各種健診を実施します

健診は、自分の体の状態を確認する大切な機会です。

健診を受けることで生活習慣病を早期発見することができれば、生活習慣の見直しなどを相談し、保健指導を受けることで生活習慣病の悪化を防ぐことにつながります。生活習慣病は自覚症状が出にくく、気付かないうちにゆっくりと確実に進行している場合があります。症状が出てから対処すると、入院や手術、長期にわたる治療やリハビリなど莫大なお金がかかってしまうこととなります。

健診で病気を未然に防ぐことは、快適な毎日を送るだけでなく、医療費の節約にもつながり家計への手助けにもなります。

町では、7月から町総合保健福祉センターで特定健診、若者健診、後期高齢者健診などの各種健診を実施します。

町の健診では、国民健康保険被保険者や後期高齢者医療保険被保険者などの受診費用を町が一部負担します。個人負担も少なく済む町の健診をぜひご利用ください。

健診名	実施期間	対象者	個人負担金	健診内容
特定健診および若者健診	7月1日（土）～7月7日（金）	本町の国民健康保険に加入している20歳～74歳の人	1000円（町負担約8020円）	体格検査・血液検査・尿検査・血圧測定・心電図検査・医師の診察など
後期高齢者健診	8月25日（金）～8月28日（月）	75歳以上の人および一定の障がいがある65歳以上の後期高齢者医療被保険者	800円（町負担約8000円）	体格検査・血液検査・尿検査・血圧測定・心電図検査・医師の診察など

※上記の健診と併せて「がん検診」も実施します。「がん検診」は検査の種類で対象年齢と個人負担金が異なります。詳細は、町健康推進課（町総合保健福祉センター内）までお尋ねください。

### ●健診の電子申請受付について

令和3年度から電子申請サービスで健診の申し込みができるようになりました。6月13日（火）までに電子申請サービスから申し込んだ人は7月に実施する健診をご案内します。6月14日（水）以降の申し込みは、町健康推進課に直接お尋ねください。

### ●町の健診を町公式ウェブサイトで紹介しています

住民健診について詳しく掲載していますのでぜひご覧になり、お得に健診を受けましょう。

詳細は町公式ウェブサイトをご覧ください▶

#### 【お問い合わせ先】

- ・町住民生活課  
☎096-234-1113（内線108）
- ・町健康推進課（町総合保健福祉センター内）  
☎096-235-8711



# 自分の特技を地域に活かしてみませんか？ 人材データベースに登録お願いします

## ■甲佐町生涯学習人材データベースとは

町教育委員会では、スポーツや生涯学習などの指導者や支援者を発掘・育成するために「甲佐町生涯学習人材データベース」を設置しています。

人材データベースは、活動団体や事業へ指導者の紹介ができるようになるものです。

## ■皆さんのご協力をお願いします

町社会教育課が子どもたちに提供する、スポーツや自主学習、昔遊びといった体験・交流活動を円滑に実施するためには、指導者および支援者の協力が不可欠です。

子どもたちの健やかな成長のためにも皆さんの「甲佐町生涯学習人材データベース」の登録をお待ちしています。

## ●現在活動している団体

### ▼まつやま塾

児童を対象に行う放課後子供教室。農業体験や木材加工などを実施。

### ▼総合型地域スポーツクラブ

スポーツや文化交流を行う交流の場「I・YOUスポーツ&カルチャークラブ」スポーツのほかにも放課後自習

室や茶道、陶芸なども実施。

### ▼甲佐町未来塾

甲佐町中学生を対象にした学習支援。

### ▼地域学校協働活動

地域と学校が連携・協働して行う学校支援活動。

### ●登録方法

「甲佐町生涯学習人材データベース」の登録は、町公式ウェブサイトに必要事項を記入のうえ、町社会教育課窓口までご持参ください。

詳細は町公式ウェブサイトをご覧ください



## 【お問い合わせ先】

町社会教育課

☎096・234・2447

(内線325)



▲まつやま塾で児童たちに脱穀を教える指導者

## 甲佐町情報公開条例の運用状況

甲佐町情報公開条例（平成13年甲佐町条例第20号）第26条の規定により、令和4年度の情報公開制度の運用状況を次のとおり公表します。

区分 実施 機関名	公文書の開示					審査請求				
	請求 件数	処理状況				請求 件数	処理状況			
		開示	部分開示	不開示	その他		開示	部分開示	不開示	その他
町長	23	17	4	0	2	1	0	1	0	0
議会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育委員会	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
選挙管理 委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産評価 審査委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	25	19	4	0	2	1	0	1	0	0

## 【お問い合わせ先】

町総務課

☎096-234-1140 (内線225)

# くらしの情報

LOCAL NEWS &  
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は各問い合わせ先にご確認ください

## お知らせ

### 甲佐町長選挙の立候補予定者説明会を開催

甲佐町長任期満了に伴う甲佐町長選挙を令和5年8月に執行します。町選挙管理委員会では、立候補予定者へ立候補の手続や留意事項などについて説明会を開催します。

#### ▼対象者

立候補予定者本人またはその代理人、選挙運動を統括する人、出納責任者など

#### ▼開催日時

6月28日(水) 午後1時30分

#### ▼会場

甲佐町生涯学習センター・研修室

#### ▼お問い合わせ先

町選挙管理委員会(町総務課内)

☎096・234・1140

(内線222)

## お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場  
096-234-1111 (代表)
- ❖ 甲佐町保健福祉センター  
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター  
096-234-0755
- ❖ 町民センター  
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家  
(社)甲佐町社会福祉協議会  
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署  
096-282-1955
- ❖ 御船警察署  
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合  
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局  
096-282-2111 (代表)
- ❖ 県御船保健所  
096-282-0016
- ❖ 県庁  
096-383-1111 (代表)

### ひとり親家庭の人の資格取得を支援します

これから働くこととするひとり親家庭の人の就業を支援するため、必要な資格を習得するための講習会を開催します。Word3級やExcel3級、簿記3級といった資格取得のためのオンライン授業もあります。

#### ▼募集対象者(次のいずれも満たす)

・県内のひとり親家庭の親、子どもおよび寡婦の人(熊本市在住の人を除きます)  
・希望する講習会の全日程に出席可能で、技能・資格取得に意欲のある人

#### ▼開催講座と受講期間

##### ①医療事務講座

・受講期間

12月3日(日)～2月11日(日)

の毎週日曜日(計10回)

##### ②医薬品登録販売者受験対策講座

・受講期間

8月5日(土)～11月25日(土)の毎週土曜日(計15回)

#### ▼受講場所

①光の森町民センター「キャロップア(菊陽町)」

②熊本市男女共同参画センター「はあもにい」(熊本市)

#### ▼申込期限

①11月12日(日)

②7月15日(土)

※詳細は町公式ウェブサイトをご覧ください

#### ▼お問い合わせ先

熊本県母子家庭等就業・自立支援センター

☎096・331・6736



### 6月1日(木)は「人権擁護委員の日」

全国人権擁護委員連合会では、毎

年6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として特設の人権相談所を開設するなど、一層の人権尊重思想の普及高揚に努めることとしています。

相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

※相談はこちらをご利用ください

#### ▼人権問題についての相談先

みんなの人権110番(全国共通人権相談ダイヤル)

☎0570・003・110



### 「不動産にまつわるなんでも相談会」が開催

不動産に関するお悩みに司法書士・土地家屋調査士がお答えします。相談会場へ行くことが困難な場合は、電話でも相談ができます。

「夜間中学」とは市町村や都道府県が設置する中学校において、夜の

**令和6年4月「熊本県夜間中学」が開校します**

上益城地域振興局衛生環境課  
☎096・282・0016

▼お問い合わせ先  
飼い主のいない猫に対して間違っ  
た世話をする、近隣の生活環境悪  
化などにつながります。餌を与える  
場合は、置きエサは絶対にやめ、飼  
い主のいない猫をこれ以上増やさな  
いために避妊去勢を行います。  
県では、飼い主のいない猫に対す  
る避妊去勢手術費の補助を行って  
います。

**飼い主のいない猫との向き合い方**

司法書士 松岡正吾  
☎096・288・2151

▼開催日時  
6月17日(土) 午前10時〜午後4時  
▼開催場所  
①市民会館シアーズホーム夢ホール  
②宇城市不知火防災拠点センター  
▼ご予約・お問い合わせ先

面談を希望される人は事前に予約  
をお願いします(予約締切6月16日  
正午まで)。

昭和48年ご結婚のご夫婦へ

**金婚夫婦表彰のお知らせ**

熊本日日新聞社主催で例年執り行われる金婚夫婦表彰に該当  
するご夫婦を受け付けています。

●該当するご夫婦

昭和48年1月1日から同年12月31日までの間に結婚し、本年  
で満50年を迎えるご夫婦

●受付期間

6月30日(金)まで

●申し込み方法

該当するご夫婦は、町総務課へ直接お申し込みください。電  
話でも受け付けます。各行政区での取りまとめは行いませんの  
でご注意ください。

●表彰式典などについて

8月下旬に熊本日日新聞紙上にご夫婦の氏名・年齢が掲載さ  
れます。また、町開催の表彰式を町生涯学習センター・ホール  
で9月6日(水)に行う予定です。

【お問い合わせ先】

町総務課 ☎096-234-1140 (内線222)

時間帯などに授業が行われる公立中  
学校のことをいいます。

▼夜間中学の特徴

- ・夜に授業が行われます
- ・授業料や教科書代は無料です
- ・月曜〜金曜まで、1日4時間、夕  
方から夜にかけて昼の中学校と同じ  
勉強を行います
- ・すべての勉強が終われば、中学校  
卒業です

▼入学対象者

・さまざまな理由により中学校を卒

業していない人(県内在住の15歳以  
上の人)

・中学校は卒業したが、不登校や家  
庭の事情などであまり学校にいけな  
かった人

・勉強したい外国人

▼建設予定地

県立湧心館高等学校内

▼お問い合わせ先

県教育庁市町村教育局義務教育課  
夜間中学設置準備班

☎096・333・2689

traffic safety

**事件・事故件数**

種別	発生件数	
	4月	年累計
人身事故	2	5
物損事故	14	67
盗難など	0	0

4月30日現在

fire prevention

**出動火災件数**

種別	発生件数	前年比較
家屋	3	(1)
原野	10	(2)
その他	12	(2)
合計件数	25	(5)

5月15日現在(カッコ内は前年比較)

tax

**町税などの滞納処分(4月分)**

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	1件
公売回数	0回
公売件数	0件
滞納処分関連収入	265,417円

## お知らせ

### 消費生活相談室の 電話相談について

町では、郡内4町と連携して、消費生活相談室を開設しています。

この相談室では、訪問販売や契約上のトラブルといったさまざまな消費者問題に専門の相談員が対応します。相談は無料です。秘密は守られます。

相談室には、最近、高齢者を狙った訪問販売などに関する相談が多く寄せられています。トラブルを未然に防ぐためにも、1人で悩まずにお電話ください。購入してしまった商品や契約書は相談室に持参してください。

#### ▼開設時間

午前9時～午後4時（正午～午後1時を除く）

※土・日曜日、祝日および年末年始を除きます。

#### ▼開設曜日・会場

##### ●月曜日

益城町役場庁舎2階消費生活相談室

☎096・286・3210

##### ●火曜日

御船町役場庁舎2階会議室

☎096・282・1226

##### ●水曜日

嘉島町役場庁舎内相談室

☎096・237・1112

##### ●木曜日

甲佐町老人いこいの家ボラン

ティア室

☎096・234・3223

##### ●金曜日

山都町役場1階相談室

☎0967・72・3133

#### ▼お申し込み・お問い合わせ先

町福祉課

☎096・234・1114

(内線143)

### 6月は「食育月間」です！

「食」は、私たちが生きていくうえで欠かせない命の源です。

県では、県民の皆様が健やかに、そして長寿を楽しむため、健康食生活の実現に向けて、食育の取組みを推進しています。

この機会に、食を楽しむことの大切さやバランスの良い食事、災害時への備えなど、家族や身近な人と「食」について話し合ってみましょう。

#### ▼お問い合わせ先

県健康づくり推進課

☎096・333・2252

## 消費者トラブル注意報!

### ■布団の処分や点検を口実にした強引な訪問販売に注意!

#### ●相談事例

「処分してもよい布団はないか」と男性が訪問にきたので、2回の押し入れにある座布団を引き取ってもらうことにした。すると、業者が勝手に上がり込んで押し入れを開け、座布団ではなく羽毛布団などを勝手に出し「このままではダメになってしまうので、リフォームしたほうがよい」と熱心に勧めてきた。根負けして約13万円の契約をしてしまった。年金暮らしの身には高額過ぎて支払えない。

#### ●消費者へのアドバイス

- ①「処分してもよい布団はないか」などと訪問されても、安易に家の中に入れてないようにしましょう。家の中にあげてしまうと、点検や布団の購入、リフォームの契約を勧められる恐れがあります。
- ②事業者の来訪は、なるべく1人で対応せず、一度帰ってもらうなどして、家族や周囲の人などに同席してもらいましょう。
- ③家族や周囲の人は、高齢者の家に不審な訪問者が来ていないか、いつもと違う様子はないかなど、気を配りましょう。
- ④クーリング・オフや契約の取り消しができる場合があります。相談は最寄りの警察や消費生活センターにご相談ください。

#### 【お問い合わせ先】

町福祉課 ☎096-234-1114 (内線143)  
消費生活相談室 (毎週木曜) ☎096-234-3223

道路に張り出している木の伐採にご協力を！

道路や歩道への枝の張り出しや倒木により歩行者や自動車等に損害が発生した場合、樹木所有者の管理責任を問われることがあります。

道路沿いで樹木を所有されている人は点検を実施し、危険な場合は伐採をお願いします。

▼お問い合わせ先

県道路保全課

☎096・333・2495

## 募集

海上保安官を募集します

海上保安庁では、海上保安学校学生および海上保安大学校学生の令和6年4月1日採用の試験を行います。

●海上保安学校学生採用試験

▼受付期間

7月18日(火)～27日(木)

※インターネット受付

▼試験日(第1次試験)

9月24日(日)

●海上保安大学校学生採用試験

▼受付期間

8月24日(木)～9月4日(月)

※インターネット受付

▼試験日(第1次試験)

10月28日(土)・29日(日)

※詳しくはこちらをご覧ください

▼お問い合わせ先

第十管区海上保安本部総務部人事課

☎099・250・9800

## くらし安全

6月9日はロックの日  
カギかけて盗難防止！

自転車や車から離れる場合は、わずかな時間でも必ずカギを掛けましょう。

自転車盗の多くが無施錠の状態です。被害に遭っています。カギを掛けることで被害を防ぐことができる場合も少なくありません。

自宅の敷地内やアパート・団地、学校の駐輪場でも安心して駐輪するときは必ずカギを掛けましょう。

また、車内に置いたままの貴重品をガラスを割って盗む手口もあります。車から離れるときも注意が必要です。

▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会

☎096・282・1110



## 7月8日(土)・9日(日)第73回上益城郡民体育祭が開催されます！

### 選手募集中

7月8日(土)・9日(日)、嘉島町を主会場として「第73回上益城郡民体育祭」が開催されます。

同大会は、広く上益城郡民にスポーツを普及し、健康推進を図ることを目的に開催。大会当日は、皆さんの熱い声援をよろしくお願いいたします。

現在、大会出場選手を募集しています。競技は陸上競技や武道、水泳など多数の種目があります。出場を希望する人は、6月19日(月)午後5時までに町社会教育課までお尋ねください。

【お問い合わせ先】

町社会教育課 ☎096-234-2447 (内線323)

●開催日時 7月8日(土)・9日(日)

●開催場所 嘉島町を主会場とする上益城郡内

【陸上競技(トラック部門)】

100m、200m、400m、1500m、3000m、5000m

【陸上競技(フィールド部門)】

走り幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、走高跳

【その他種目】

水泳、軟式野球、ソフトボール、卓球、バドミントン、バレーボール、バスケットボール、サッカー、ゲートボール、グラウンドゴルフ、柔道、剣道、空手道、弓道、銃剣道、相撲 ほか

※種目により年齢制限などがありますので、

詳細は町社会教育課までお問い合わせください。

※出場人数には限りがあり、希望する人全員が

出場できない場合もあります。ご了承ください。

詳細は町公式ウェブサイトを  
ご覧ください



# literary work

うたごよみ ～水無月～

## 〔短歌〕

新学期生徒の顔も澁刺と

塚原暁益選

マスクも取れて駆出してゆく

池田キヨ子

窓際のスズメの音階リズム感

小枝揺らしてチュンチュンチュ

吉永由紀子

一鉢に植し事さえ忘れおり

芽吹けば野草きつねのぼたん

赤星 延子

「何かしら」球根見つけ植えておく

花咲く楽しみ手入れをしをり

赤星 文子

五月には「こどもの日」あり「母の日」も

初夏の花ばな彩りそえる

内田乃武子

「マスク」とり「アクリル」とりて飲食に

話もはずみ笑顔になれり

緒方 明美

差し芽より育てた西洋石楠花は

花毬太くあたり花やぐ

塚原 暁益

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
☎096・234・2447 (内線321)



## 〔肥後狂句〕

ぐらりする

桜は既に散つとった

広田みどり

ぐらりする

昇給中止妻バイト

下山 千恵

ぐらりする

洗車した日に雨が降り

志垣 光

ぐらりする

今日も自棄酒あおりたい

佐藤 葵

ぐらりする

烏に先イ食われとる

平井やよい

ぐらりする

押しつけられた親介護

長原 産賀

ぐらりする

箸で食べたいこの料理

光永 六

ぐらりする

安か茶碗な割れとらん

井元あざみ

ぐらりする

全滅しとるランの鉢

日高 美里

ぐらりする

二浪したのに不合格

上田 梅清

ぐらりする

信用しても裏切られ

中村 南幸

ぐらりする

売り切れだった直木賞

北川 直美

## ひとの動き

4月11日(火)～5月10日(水)届出

### お誕生

住所	氏名	性別	世帯主
早川	坂本桜乃音	女	眞太郎
ほか4人			

### ご結婚

	住所	氏名
[ 夫	早川	墓田 健人
	白旗	本田奈菜子
[ 妻	八代市	桑原 誠
	中横田	田上 由佳

### お悔やみ

住所	氏名	年齢	世帯主
仁田子	井芹 鈴秋	82	トシ子
仁田子	遠山 弘子	67	康 紀
岩下	井上 史郎	75	千 晶
西寒野	遠山 廣子	77	敏 勝
早川	備後 憲一	71	憲 一
中山	柴田 敏雄	80	クミ子
府領	山形トヨコ	93	トヨコ
田口	大島ヨウ子	90	ヨウ子
下横田	福永フサエ	92	フサエ
田口	布田 桂一	90	ヤス子
ほか1人			

## Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう！

### 簡単カリカリ梅

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）



#### 【材料】

新鮮な青梅 … 1キログラム  
 水 …… 7～8カップ  
 塩 …… 約80グラム程度  
 砂糖 …… 350グラム

#### 【作り方】

- ①梅を傷つけないように丁寧に水洗いし、ザルに上げ水を切ります。
- ②ビニール袋に①を入れ、塩を一握り入れ、袋の上から梅を3～4分転がします。少し汁が出てきたら、残りの塩を加え3～4分転がします。
- ③蓋付きの容器に②を移し水を入れ、軽く混ぜたら一晩冷蔵庫で保存します。
- ④次の日、梅をザルに上げキッチンペーパーでふき取ります。その梅を割り、密閉できる保存袋に入れ、砂糖を加え揉みこみ、袋の空気を抜きます。1週間程冷蔵庫で保存したら完成です。

## ふるさと甲佐

### 応援寄附金

#### ▶ご寄付いただいた皆様

お名前	ご住所
・徳原 榮輔様	東京都
・吉本キヌエ様	大阪府
・澤村 清伸様	茨木県
・萩原 珠里様	東京都
ほか多数	

#### ▶令和5年度寄附金額合計

7229万円

(4月30日現在)

#### ■お問い合わせ

町企画課

☎096-234-1154

ふるさと納税の  
詳細はこちらを  
チェック！▶



### ご存じですか？

梅干しは食中毒の原因となる細菌を抑えるのにも効果的で科学的にも証明されているってご存じですか？

お弁当の「おかず」や、食中毒予防にもなるなんてすごいですね。また、梅にはクエン酸が含まれており、体力や疲労の回復・筋肉痛の防止に役立つくれるほか、ビタミンEなど多くの栄養素が含まれています。また、アジやイワシの煮付けには梅干しを入れると魚臭さが抑えられますよ。

### 編集後記

6月は梅雨の時期です。この時期のまとまった雨は植物にとっては恵みとなります。人間にとっても大切な水資源。ですが、私は毎年この時期になると憂鬱になります。雨の日が続いて洗濯物は乾かないし湿度でジメジメ、気圧の変化による頭痛そして雨が降っていると取材も大変。カメラを濡らすわけにはいきませんから…。

今月号のこうさスタイルでは、田上団長を紹介。取材後、団長の家で自然と宴会が始まりました(そんなつもりでは…笑)。

そこでは、町消防団に対する熱い想いや「Eピソードが！実は私も今年度から町消防団に入団団長から貴重な話を伺い、改めて入団して良かったと思える1日になりました。(志)



田上 慎太郎さん  
Tanoue Shintaro

〔横田区〕

たのうえ しんたろう / 甲佐町  
消防団団長。今年4月に団長に  
就任し、370人の団員の指揮を  
執る。町や住民などと協力して  
地域防災力の向上に努める。

## 本町の安全・安心を守るため 地域防災力の向上に努める

「近年、熊本地震や豪雨災害など大きな災害が後を絶ちません。火災や自然災害発生時に町消防団の力を最大限に発揮できるように訓練はもちろん、日頃から町や住民と連携

していききたい」と話すのは甲佐町消防団団長として地域の防災活動の先頭に立つ田上慎太郎さん（横田区）。

入団して26年。これまで分団長や副団長を歴任し、今年4

月から団長に就任。本町の安全・安心を守るために団員を束ね、地域防災力の向上に取り組んでいる。

熊本地震時、分団長であった田上さんは地域住民の安否確認や避難の呼びかけ誘導などを団員に指示。自身も高齢者を担いでほかの団員と共に避難所へ運んだという。「団

員たちの中には、自らが被災している者も多く、なかなか身動きが取れないといった状況でした。そんな中、行政職員や当時の団長たちと一緒に考え、動ける団員には、すぐに支援が必要な高齢者の救助や避難誘導を指示しました。

私たちの判断で救われる命があるのですからとにかく必死でした」と当時を語る。

「救助しに行った人が、大けがを負ったり命を落としたりするようなことはあってはなりません。団員や住民が救せざるを得ない状況を作らないためにも皆さんには自分の命は自分で守るという覚悟を持って欲しい」と自助の大切さを話す。

本町の安全・安心を守るためになくてはならない存在の町消防団だが、団員数の減少が深刻だ。10年前まで500人を超えていた団員数も今年度は370人と100人以上減少。また、高齢化率も顕著

であり、団員一人あたりの負担は増加している。「団員の負担を軽減するためにも、町や地域の自主防災組織と連携し、住民に災害の備えはもちろん、訓練の参加を呼び掛け、一人でも防災に対する意識の変化が起きれば」と田上さん。

「私たち消防団員は『自分たちの地域は自分たちで守る』という郷土愛の精神で、住民の安全確保という務めを果たしています。消防団を取り巻く現状には厳しいものがありますが、未来の甲佐町のため、今できることを精一杯取り組んでいきます」と甲佐町消防団の未来を見据え、地域防災力を高めるため歩み続ける。



▲甲佐町消防団団長就任のあいさつを述べる田上団長